

議会ウォッチ

合併号

49・50

2017年10月



東峰村猟友会に聴く《東峰見聞録》 P2

6月定例会トピックス P4

9月定例会トピックス P13

東峰村猟友会に聴く
有害鳥獣から農作物を守る



イノシシ・シカはいつ頃から捕獲するようになったのですか

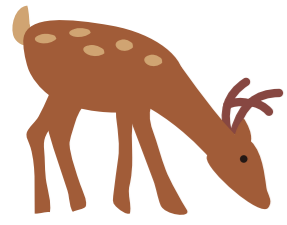
父が狩猟していた頃は野ウサギ・タヌキが主でした。昭和40年代後半からイノシシ・シカの被害が増えるに従って捕獲するようになりました。

狩猟免許取得にかかる費用は

現在、狩猟免許取得等にかかる費用は村より全額補助していただいています。他の市町村と比べ優遇されていることもあり、猟友会の会員が増える事を期待しています。

有害鳥獣による被害状況は

近年はシカの被害が多く、田畑の作物やアジサイ等の花も食べており、防護柵がなくは作物が育たない状況になっています。また、アライグマによる稲苗やトマト等の被害も増えており、捕獲数も年々増加している状況です。



■有害鳥獣捕獲・駆除の実績(頭)

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
シカ	109	137	278	289	338	264
イノシシ	97	131	87	120	109	128
カラス	0	2	1	2	1	10
アナグマ	3	31	11	6	21	31
アライグマ	7	19	12	13	32	55
タヌキ	8	29	1	2	6	28

今回は有害鳥獣駆除について東峰村猟友会支部長の泉さん・副支部長の伊藤さんにお話を伺いました。

猟友会はどのような活動を行っていますか

猟友会は、有害鳥獣駆除隊員としてイノシシ・シカ等から山林や田畑の作物を守るために捕獲、駆除を行う事が主な役割。その他にもシカの生息数調査のサポートやキジの放鳥を行っています。



副支部長
ひさお
伊藤 寿生さん



支部長
泉 健一さん

東峰村猟友会の会員数は

現在、東峰村猟友会の会員数は19名で、小石原班7名、宝珠山班12名が在籍しています。昭和46年頃は旧小石原村、旧宝珠山村合わせて40名以上在籍していましたが徐々に後継者が減少してきました。

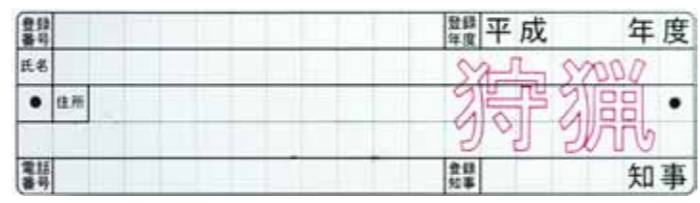
狩猟期間はいつですか

狩猟期間は鳥獣保護法によって11月15日～2月15日までとなっています。ただし、東峰村駆除計画において有害鳥獣に限り駆除期間は4月15日～3月31日までとなっています。



猟友会からのお知らせ

※箱ワナやくくりワナを設置している周辺には下の標識を取り付けていますので、ご注意ください。



※有害鳥獣がのり網にかかっている際や道路に倒れている場合には農林観光課または、猟友会へご連絡ください。

- 【平日】 農林観光課 72-2313
- 【土日祝日】 小石原班 泉 健一 74-2233
- 宝珠山班 伊藤 寿生 72-2737

6月定例会トピックス

平成29年度6月定例会は6月13日から19日までの会期で開催しました。

工事請負契約1件、物件購入契約1件、財産取得1件、過疎地域自立促進計画変更1件、29年度一般会計及び特別会計補正予算3件、同意案件14件、慎重審議し、原案どおり可決しました。また、選挙管理委員選挙と8人の議員が一般質問を行いました。

予算ピックアップ!

6月定例会では一般会計予算を6811万3千円追加し、予算総額32億8788万8千円としました。

主な補正予算



光ケーブル線

ハイビジョン化工事

411万1千円

東峰テレビのハイビジョン放送開始にともない、庁舎と東峰テレビ局をつなぐ光ケーブルの付け替えを行うため。



今年の商品券

プレミアム商品券補助

344万円

今年度はプレミアム率10%で一人あたり10万円を購入限度額とし、総額4000万円の発行を予定しています。

新たな選出方法で農業委員11名を同意

平成29年7月19日の現委員の任期満了にともない新たに11名の委員を任命しました。

平成27年8月農業協同組合法等の一部を改正する法律が公布されたことにともない、農業委員会等に関する法律が改正されました。それにより農地等の利用の最適化を推進するため、農業委員の選出方法を、東峰村では選挙制から「市町村長の任命制」に変更されました。変更にともない定例会にて11名の選任議案を同意しました。

なお、農業委員と同時に公募した「農地利用最適化推進委員」については、新しい農業委員会にて選任されます。

東峰村農業委員会委員は、以下の通りです。

長沼 武久	手嶋 順介	小野 修三	井上 一博
小野 貞己	熊谷 さかえ	熊谷 文夫	室井 豊
大倉 八郎	熊谷 宏一	伊藤 勝義	敬称は省略させていただいております。

第5回定例会(6月)議決結果一覧表

賛成:○ 反対:● 欠:-

区分	審議結果	議案一覧	長澤貞義	佐々木紀嘉	高倉寛視	梶原文明	高橋弘展	黒川隆康	梶原光春	伊藤均	柳瀬弘光
29補正予算	可決	平成29年度東峰村一般会計歳入歳出補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	平成29年度東峰村簡易水道事業特別会計歳入歳出補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	平成29年度東峰村国民健康保険事業特別会計歳入歳出補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
規則	可決	東峰村議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	
その他	可決	工事請負契約の締結について(小石原浄水場系統改良工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	物件購入契約の締結について(小型消防車両)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	財産の取得について(ナガノインテリア跡地)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	東峰村過疎地域自立促進計画の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	同意	東峰村農業委員会委員の任命について(11名)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	同意	東峰村固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について(3名)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	東峰村選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	旧宝珠山小学校跡地有効活用特別委員会の設置に関する決議案の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

第4回臨時会(5月)議決結果一覧表

賛成:○ 反対:● 欠:-

区分	審議結果	議案一覧	長澤貞義	佐々木紀嘉	高倉寛視	梶原文明	高橋弘展	黒川隆康	梶原光春	伊藤均	柳瀬弘光
29補正予算	可決	平成29年度東峰村一般会計歳入歳出補正予算について(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	-	○
条例	承認	専決処分の承認を求めることについて(東峰村税条例等の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	承認	専決処分の承認を求めることについて(東峰村国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	-	○
その他	同意	東峰村教育委員会教育長の任命について(3名)	○	○	○	○	○	○	○	-	○

議事録はホームページでチェック!

定例会・臨時会の議事録はホームページで確認いただけます。

- ・パソコンの場合は東峰村ホームページ【<http://vill.toho-info.com/>】へアクセスし、「村議会」ページを開き、右メニューの「議事録・採決一覧」からご覧ください。
- ・スマートフォンの場合は右のQRコードを読み取ってアクセスしてください。



ここが聞きたい!

6月定例会 一般質問

1. 梶原 光春 議員 — 県道八女香春線の進捗状況は
2. 伊藤 均 議員 — 職員の再任用制度の基本的な考えは
3. 長澤 貞義 議員 — 小石原焼に貢献した旧日本工芸館の認識は
4. 柳瀬 弘光 議員 — 間伐した場所に広葉樹の植栽は可能か
5. 黒川 隆康 議員 — 大分での殺傷事件における情報提供は
6. 佐々木 紀嘉 議員 — 村の商工業の活性化、振興策は
7. 高橋 弘展 議員 — 子育て支援センターを開設できないか
8. 高倉 寛規 議員 — 議員を地域で色分けするのは



梶原 光春 議員
— 村長 期成会にて要望活動を行っている

配布物の削減について

議員 高齢化が進み村の代行業務が負担になっている。役職や配布物の削減は出来ないか。

村長 東峰テレビのデータ放送化を踏まえて、村民の意見等も伺い改善していきたい。

議員 八女香春線の用地買収と工事着手はいつになるのか。また、村道の危険箇所を改良し、緊急車両が通れるよう拡幅できないか。

村長 今年度の県予算は用地買収費も含めて確保できているが、詳細については未定。村道の危険箇所の改良は早急に対応したい。

障がい者支援について

議員 障がい者に対する国や村の支援制度は。

保健福祉課長 村としては就学支援サービス、運転免許取得費補助、障がい者用自動車改造助成、特別障がい者手当、また、家族が病気などの時、短期間福祉施設への介護支援を行っている。



村道奥竹線



伊藤 均 議員
— 村長 年金の支給開始年齢の延長に伴い導入

職員の再任用制度の基本的な考えは

議員 職員の再任用制度についての基本的な考えは。

村長 年金の支給開始年齢の延長に伴い、地方公務員法第28条の4の規定に基づき導入した。

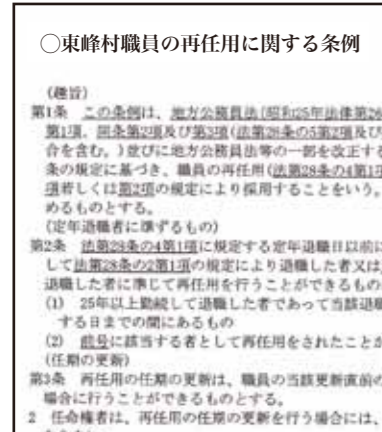
総務課長 平成25年度総務副大臣通知より、再任用を希望する職員については、原則として再任用することになっている。

議員 一般企業の再雇用制度と、地方自治体の再任用制度に相違はあるのか。

総務課長 再雇用にあたっては待遇に相違はあるが、概要については同様と捉えている。

議員 職員の再任用制度は、地方公務員法にて義務化されているのか。

副村長 地方公務員法での再任用制度は整備されているが、義務



再任用条例



長澤 貞義 議員
— 村長 小石原焼に貢献した旧日本工芸館の認識は

議員 三宅忠一氏が旧日本工芸館小石原分館を建てたことによつて、その後の民芸運動の九州の拠点として、小石原焼の発展に多大な貢献をしたのではないか。

村長 小石原焼の発展に寄与した事は、旧小石原村誌にて確認できるが、貢献度合いを村が判断するものではない。各窯元が理解しているのではないか。

議員 旧日本工芸館は村の伝統産業である小石原焼の、一番のシンボルではないか。

村長 皿山地区の12窯元の方は、建物については役目を終えたと言われている。

議員 旧日本工芸館は将来文化的価値が出てくるのではないか。



旧日本工芸館



柳瀬弘光 議員

間伐した場所に広葉樹の植栽は可能か — 村長 県に届け出または許可が必要

議員 小石原森林公園は保安林の指定を受けており行為制限が設けられているが、間伐した場所に広葉樹等を植えることはできないか。

村長 植栽については県に届け出を出すか、あるいは申請し許可を得る必要がある。

議員 植栽要件で樹種の指定は杉だけになっているのか。

農林観光課長 保安林における植栽の義務は、伐採後2年以内に杉・ヒノキ・常緑広葉樹を1ha当たり3000本以上植栽するように決められている。

議員 公園内は13haの広さがあり、出入り口が複数箇所あるため現状の標識では道が分かりづらい。また、ベンチの設置数が少ない



小石原森林公園の案内看板

め休憩する場所がない。今後公園の利用を高めるために案内看板やベンチの増設はできないか。

村長 間伐の際に作業道を設置しており、遊歩道との区別がつきにくい場所があるため改善が必要である。ベンチについては現地を調査した上で判断をさせて頂きたい。



黒川隆康 議員

大分での殺傷事件における情報提供は — 村長 警察からの情報提供はなかった

議員 本年3月に大分で殺傷事件が発生し犯人が逃走、その後日田市において確保されたが、この事件における警察の情報提供は。

村長 行政が情報を出すことにより、いたずらに不安を与えないようにとのことだから、警察からの情報提供はなかった。

議員 日田市ではメールで学校等の関係者へ注意喚起が行われたが、東峰村には情報提供がなく、注意喚起が出来なかった。このことは大きな問題としてとらえるべきでは。

村長 問題としてとらえており、今後警察と情報交換等について検討したい。また、近隣自治体との協定等についても今後取り組んでいくべき事案の一つと思う。



村民の安心安全を守る

高齢者共同住宅について

議員 今後一人暮らしの高齢者が増加するが、お互いに協力し、助け合いながら生活できるシェアハウス等の取り組みは出来ないか。

村長 他の先進地の事例等も考慮しながら、検討し早急に対応策を考えていきたい。



佐々木 紀嘉 議員

村の商工業の活性化、振興策は — 村長 商工会と共通認識を持って取り組む

議員 議会と商工会役職員との意見交換会で、商工業の振興について説明があった。村内商工業の衰退は村の活性化にも影響が出ると思うが村長の考えは。

村長 最重要な問題だと思っている。商工会から振興に関する提言があり、今後商工会と振興について共通認識を持って取り組んでいく。

今後の村づくりについて

議員 村長就任4年間の業務執行の中で、新たな業務、施策の考えがあると思うが、今後の村づくりはどう考えるか。

村長 今、一番取り組んでいるのが地方版総合戦略であり、子どもや孫が将来的にわたって持続させる持続可能な村づくりを目標に取り組んでいきたい。



高橋 弘展 議員

子育て支援センターを開設できないか — 保健福祉課長 必要と考え、検討を行っている

議員 子育ての悩み等は保健師相談を受けられるが、電話や役場に来ることはハードルが高い。常時相談できる子育て支援センターの開設はできないか。

村長 育児不安や子育てに関する相談・指導、子育てサークルの支援等を行ってきた小石原保育園の子育て支援センターは27年度に終了。場所は未定だが再び開設することが必要と考え、検討を行っている。

すこやか子育て基金について

議員 村長の報酬をカットしないと子育ての予算が確保できないのか、また、村長報酬20%カット分が基金の財源で、本当に持続可能な村づくりにつながるのか。

村長 当然基金に積み立てなくても一般財源の方からできる。

村の教育指針について

議員 国の教育方針を踏まえ、村の教育の問題、課題の認識は。
教育長 村の課題、問題点としては、社会を生き抜く確かな学力の育成、グローバル社会に対応した語学力の育成など、教育委員会として大きく4つの方向性を持っている。



商工会館

子ども医療費助成について

議員 福岡県豊前市、吉富町、上毛町、築上町と大分県中津市は相互連携している。日田市の医療機関での窓口負担をなくせないか。

保健福祉課長 今後窓口負担なしへ改正を検討していく。



白杵子育て支援センター

みなさんご利用ください!

安全・安心センターは“住民との架け橋”



今年4月、小石原駐在所移転に伴い、村の安全・安心センターが新たに併設されました。その安全・安心センターについて小石原駐在所の堂本健太巡查部長に話をお伺いしました。

駐在所が移転して変化はありますか

まずは駐在所自体が新しくなった事で、以前に比べ利用される方が増えています。以前は駐車場がありませんでしたが、新駐在所には2台分の駐車スペースがあるので、住民の方から寄りやすくなったという声が多いです。また、以前は無かったトイレや相談室を新駐在所内に設置した事によって来所者が増加しています。特に今年の春の民陶祭は道案内等の相談件数が以前に比べ何倍も増えました。

安全・安心センターの活用をどのように考えていますか

地域の安心、安全は住民の方の協力が不可欠と考えています。まずは利用してもらい、駐在所に立ち寄ってもらうことにより、警察を身近に感じていただき、最終的には警察との架け橋となるような場所にしていきたいです。また、安全・安心センターを駐在所と併設している事がプラスになるように連絡協議会等小規模な会議での利用を考えています。今後の活用については村と協力して行っていきたいです。



堂本 健太 巡查部長 (32歳)
 小石原駐在所4年目の勤務
 昨年、第一子が誕生し、家族3人で暮らしている。
 へき地の駐在所を希望していたので、念願の駐在所勤務。



議員を地域で色分けするの
 — 村長 宝珠山地区の議員は反対した

議員 3月議会での私の質問に、「水耕栽培への中止を求める請願と決議は、宝珠山地域から選出された議員は反対しているので保留にした。」と答えたが、議員を地域で色分けするのは宝珠山地域の議員の判断は重視して、小石原地域の議員の判断は軽んじるのか。
村長 旧小学校にかかわりが深い議員は本事業中止の請願に反対したので、民意を尊重し保留にした。

議員 議会には過半数議決の原則があり、半数を超える賛成があれば全会一致でなくても、全体の意志とみなす。また、地方自治法にも議会の議事は過半数で決すところがあるが、村長が議員を地域で色分けして判断するのは法的に正しいのか。



旧宝珠山小学校

村長 決議についてはまだ整理するところがあり、住民に説明し、判断していきたい。
議員の出退勤管理について
議員 職員の出退勤管理を正確にすると共に、管理職の事務処理を簡素化するために、タイムレコーダーを導入する考えは。
村長 正確な出退勤管理を行うよう、準備を進めている。

全国町村議会 議長・副議長研修会報告

これからの町村議会を考える

5月31日に東京中野サンプラザで行われた研修会に、大蔵議長と長澤副議長が出席しました。
 地方自治総合研究所・主任研究員の今井照氏による「大震災における自治体と議会の使命」についての講演。続いて、町村議会特別表彰を受けた、北海道浦幌町議会の議長が「身の丈にあった活性化から一歩一歩前進する議会へ」について事例発表。
 また、京都府精華町議会の議会運営委員長が「精華町での議会活性化の取り組みと期待される議会の姿」について事例発表。



最後に新潟県立大学国際地域学部准教授の田口一博氏による「議長・副議長のあり方」と題しての講演。研修を終え、東峰村議会にも活かしていきたいと思えます。

9月定例会トピックス

平成29年度9月定例会は9月13日から19日までの会期で開催しました。29年度会計補正予算2件、条例改正2件、専決処分の承認5件、同意1件、報告1件、意見書2件を慎重審議し、原案どおり可決しました。また、一般質問に関しては全員協議会にて協議を行い、2人の議員が議会を代表する形で一般質問を行いました。

第6回定例会(9月)議決結果一覧表

賛成：○ 反対：●

区分	審議結果	議案一覧	長澤貞義	佐々木紀嘉	高倉寛視	梶原文明	高橋弘展	黒川隆康	梶原光春	伊藤均	柳瀬弘光
29補正予算	可決	平成29年度東峰村一般会計歳入歳出補正予算(第4号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	平成29年度東峰村簡易水道事業特別会計歳入歳出補正予算(第3号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認	専決処分の承認を求めることについて(平成29年度東峰村一般会計歳入歳出補正予算(第2号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認	専決処分の承認を求めることについて(平成29年度東峰村簡易水道事業特別会計歳入歳出補正予算(第1号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例	可決	東峰村税条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	東峰村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認	専決処分の承認を求めることについて(東峰村災害派遣手当等の支給に関する条例の制定について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認	専決処分の承認を求めることについて(東峰村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	承認	専決処分の承認を求めることについて(損害賠償の額を定めることについて)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	同意	東峰村監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	報告	平成28年度株式会社宝珠山ふるさと村決算状況報告について	-	-	-	-	-	-	-	-	-
他	可決	「全国森林環境税」の創設に関する意見書の提出について	○	○	○	●	○	○	○	○	○
	可決	平成29年7月九州北部豪雨災害における特別の財政支援及び合併特例債の適用期間延長を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議会傍聴者に聴く

傍聴席にて緊迫した雰囲気を実感

6月定例会2日目を傍聴された上福井のいきいきサロン「よらんかい」の皆さんに感想をお聴きしました。

私たちの会は、いつまでも健康でありつづけること(ピンピンころり)を目指し、村に貢献できる高齢者として、一番身近に村の政策が勉強できる一般質問の傍聴を、昨年度に引き続き本年度も計画しました。

- ・村に対して、意見や要望しながら議会運営(一般質問)が行われているのがわかった。
- ・管理職を数えてみました。多いのではと思った。
- ・村と議会は紳士的な対応が出来ていたと思う。
- ・村の状況がよくわかり、前向きに検討されているように思う。
- ・子育て支援の基金については、内容がよくわかり安心した。
- ・質問するのに勉強しなければと思い、議員も大変だなと思った。
- ・議員の不適切な発言に対して、議長の毅然とした対応に感心した。
- ・知らないことが分かり、よく理解できた。
- ・今回は、村長の穏やかで、大人の対応に感心した。(いつも、答弁では怒っているイメージがある。)
- ・総務課長と教育長の答弁がわかりやすかった。
- ・質問と答弁が噛み合っていないのはなぜかなと思い、理解できなかった。



「よらんかい」の皆さん

以上が、今回参加した会員の感想です。

議会傍聴後は、いずみ館の和室で弁当をいただきながら、前文で紹介した感想が飛び交いました。テレビでライブ視聴も良いですが、傍聴席にて緊迫した雰囲気の中で村政が進んでいることを実感し、私たちの村を考えていく必要があると感じました。議会傍聴については、今後も参加したいと思えます。

ご意見やご感想をください!

東峰村議会では皆様からのご意見・ご感想を募集しています。



問合せ先 議会事務局

電話 72-2311 FAX 72-2038

議事録はホームページでチェック!

定例会・臨時会の議事録はホームページで確認いただけます。

- ・パソコンの場合は
東峰村ホームページ【<http://vill.toho-info.com/>】へアクセスし、「村議会」ページを開き、右メニューの「議事録・採決一覧」からご覧ください。
- ・スマートフォンの場合は
右のQRコードを読み取ってアクセスしてください。



ここが聞きたい!

9月定例会 一般質問



長澤 貞義 議員

今後の復旧・復興スケジュールは
—— 村長 公共災害の復旧は3年以内とされている

議員 国道、村道の復旧計画は。

村長 国道は、現在県と国が協議中。村道は、年内に査定を終了し、順次終わった所から早急にやりたい。

議員 河川の復旧計画は。

村長 県管理の河川については、関係機関と協議中。村管理の河川についても、査定が終わり次第順次工事にかかりたい。

議員 村内の河川が土砂の流入で河床が浅くなっているが、浚渫計画は。

村長 県の計画では、大肥川の宝珠山駅周辺、下郷橋周辺と鶴地区周辺の3ヶ所が9月下旬から実施予定。

議員 かけ崩れ箇所や山林等の復旧計画は。

村長 治山は県農林事務所、砂防は県土整備事務所が現地を調査し、工法を検討して発注する計画である。

議員 工事が40万円未満13万円以上の国・県の補助対象外農地への対応は。

村長 2・5%の負担金でできる。また、これに該当しない所は村が適用を考えたい。

議員 仮設住宅入居者へのサポート体制は。

村長 生活面としては義援金等の配分、精神面としては週に3回程度社会福祉協議会を含めて訪問し、相談等も受けて対応していきたい。



佐々木 紀嘉 議員

災害公営住宅の建設が必要ではないか
—— 村長 2年後には入居できるようにしたい

議員 仮設住宅には原則2年間入居できるが、後の生活再建の心配がつきまとう。自分たちが住んでいた地域に住みたいが、規制があり無理な場所もある。被災された方がこの村に安心して住む事のできる災害公営住宅の建設ができないか。

村長 仮設住宅に入っておられる人たちも、今後どうなるのか、一番不安なところだと思っている。村として意向調査を行い、希望者を把握して、2年後には確実に皆さん方が入居できるようにしたい。

農地、農道、水路等の
早期復旧について

議員 復旧事業計画書等の進捗状況はどうか。

農林観光課長 被害届を出された箇所は、概ね現地確認を終了した。工区の振り分け作業を年内に終わるようにしたい。

議員 平成24年の災害と比較して農地だけでも1300筆という大きな数字が出ている。この他に農道、水路等も甚大な被害である。地元の建設業者はもちろんだが、他市町村の業者も確保して、早急に農業が再開できるように図るべきと思うが、競争入札等参加者選定委員長である副村長の考えは。



仮設住宅



砂防ダム

議員 子供達の心のケアはどう取られているのか。
教育長 担任を中心に健康観察をし、全職員で対応している。保健室の養護教諭を1名増員し、スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーにも来ていただき、ケアをしている。

議員 小石原交差点周辺が冠水して多大な被害が発生しているが対策は。

村長 えびす川と蟹が縁の堰跡の対応は県に要望したい。

副村長 これまで業者選定については、地元の雇用を保護する観点から、まずは村内業者から選定していた。今回、災害復旧を行う3年間は膨大な量の工事を行わなければならない。被災住民を早期に救済する観点から、村内業者の理解を得ながら、一定のルールのもと、複数の業者が同時に多くの工事をできるやり方を考えている。

災害後の

議会運営について



大蔵 久徳 議長

7月5日の豪雨により、自然豊かで風光明媚であった我が東峰村では、道路、家屋、農地、山林に甚大な被害を受け、自然災害の脅威を痛感させられました。災害によりお亡くなりになられた3名の方のご冥福をお祈りいたしますと共に、被災された方々にお見舞い申し上げます。

あまりの被害の大きさに愕然とする中、自衛隊をはじめ、あらゆる関係機関の方々による救援活動のお陰で、驚異的な速さで復旧作業が行われたことに感謝の気持ちでいっぱいです。また、全国各地から届けられた救援物資、献身的な活動を行って頂いたボランティア

アの方々に御礼を申し上げます。

災害当初、議員は救援活動、消防団活動、被災状況・要望の取りまとめや、ボランティアセンターの運営、避難者支援等、それぞれが活動していたため、議員全員が集まって協議をすることができない状況でした。未曾有の災害に对策本部は対応に追われ、住民はもとより議会へも情報が全く入らない状況であった為、被災現場に入り情報収集に努めてまいりました。しかしながら、行政と連携・協力が出来なかつたところは大きい反省するところであります。引き続き住民のご意見に耳を傾け、議会内で整理し行政に伝えてまいります。



村内視察中



県からの被災状況説明会

いかに災害に強く村民が安心・安全に暮らしていける村づくりができるかが今後の課題であり、議会の役割は重要です。この経験を活かし、議会における危機管理計画等の作成をすることが必要だと考えます。また、迅速なる復旧復興を願い、朝倉市議会・日田市議会と連携し国・県に働きかけていきたいと思ひます。

編集後記

編集を終えるにあたり本年7月5日の集中豪雨により、お亡くなられた方のご冥福をお祈りいたしますとともに、ご家族の皆様にお悔やみ申し上げます。また、被災されました皆様へ衷心よりお見舞い申し上げます。復旧・復興については議会と行政が一致団結しての早期の復興に努力してまいりたいと思ひます。

議会だよりにつきましても7月15日に発行を予定しておりましたが、豪雨災害を考慮し発行を見送つたため、今回、合併号の発行となりましたことをお許しいただきたいと思ひます。10月に入り朝夕もめっきり涼しくなりましたが風邪などに注意されお過ごしください。

議会広報特別委員	高橋 弘展
委員長	黒川 隆康
副委員長	長澤 貞義
委員	伊藤 均
	柳瀬 弘光
発行責任者	大蔵 久徳